



琉浦高等学校 学校通信 第 130 号
 令和5年 6 月30日発行 電話 095-826-1261
 FAX 095-820-5245



琉 浦 の 窓

琉浦高校創立100周年のビジョン

今年度から理事長を引き受けることになりました宮崎です。琉浦にお世話になって12年目を迎えます。4年前まで校長、後の3年間はチーフアドバイザーとして琉浦に関わってきました。保護者の皆様とは直接的には関わりが薄かったと思いますが、生徒の皆さんの活躍ぶりはしっかりと見せてもらい、感動も味わわせていただきました。理事長という職は、私立の学校にしか基本的にはありませんが、学校運営は校長先生に任せて、経営的な側面（施設・設備や財政面）の仕事をしています。生徒の皆さんが明るく楽しく元気で学校生活が送れるような学校づくりを目指したいと思っていますので、どうかよろしくお願いします。

ところで本校は2年後に創立100周年を迎えます。今の1年生の皆さんが3年生になる年になりますが、今年からその準備に取りかかろうと思っています。

琉浦高校は、1925年に開校して以来、大正・昭和・平成・令和の4つの時代を経て、確実にその地歩を固めてきました。その地歩をより確かなものとし、生徒の皆さんが「明るく楽しく元気があり『誇り』を持てる学校」であり続けるためにも、100周年を単なる通過点で終わらせてはならないと思います。

これまでの歴史を振り返り、生徒の皆さんをを中心として、先生方、保護者、同窓会、地域の皆さんがさらに強く結びついていく中で、次の100年に向けてのスタートとしなければならないと思っています。そこで、琉浦高校の将来像を次のように掲げ、全教職員で確認し合いました。

◇琉浦高校の将来像

- ①明るく楽しく元気があり「誇り」を持てる学校
- ②確かな学力を保証し、自己実現・進路実現ができる学校
- ③地域と共に歩み、地域と共に成長する学校
- ④人のために尽くすことを喜びとする豊かな心を育む学校
- ⑤感性豊かな高い資質を持った生徒が集まる学校

これから100周年に向けての準備のために保護者の皆様にもいろいろとお願いすることになるかと思いますが、日本一楽しい学校を創るためにも、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

創立100周年

- | | | |
|----------|------|---------------------------------|
| ①歴史の振り返り | ・・・・ | 愛校心と誇りを育てる。 |
| ②琉浦ファミリー | ・・・・ | 生徒を中心に、教職員、保護者、同窓会、地域がより強く結びつく。 |
| ③100年の計 | ・・・・ | 未来の琉浦ファミリーにつなげる。 |

県高総体

6月3日から県内各地で行われた今年度の県高総体で、生徒たちは県1位となる優勝旗6本を獲得するなど、各競技において素晴らしい活躍を見せてくれました。

見事連続優勝を達成した男子バドミントン、空手道男女、ボクシングをはじめ、4年ぶりに王座奪還を果たした男子ハンドボール、23年ぶりの栄冠に輝いた男子バスケットボールなど様々な競技で琉浦の名を轟かせる結果となりました。その他の部においても、団体競技、個人競技を問わず多くの生徒が好成績を収め、上位大会進出を果たしてくれました。

夏休み中には北海道で全国大会が開催されます。全国という大舞台においても、それぞれの部が持てる力を存分に発揮し、長崎の地に琉浦ありというところを日本中に見せつけてもらいたいと思います。



(競技結果の詳細は裏面)

上級学校見学会

6月12日、普通科の2年生を対象とした上級学校見学会が行われました。龍馬コース、体育総合コースは福岡県にある九州産業大学へ、未来創造コースは長与町にある高等技術専門学校へ、それぞれ見学に赴きました。

普段の学校での授業とは異なり、より専門的な学習をしている生徒の方々の姿を間近に見学し、自身の進路に対する意識を高めることにつながったと思われます。今後、さらに見識を深め、それぞれの進路決定に役立てて欲しいと思います。



創立記念日

6月25日は琉浦高校98回目の創立記念日でした。2年後には創立100周年となり、多くの記念行事等が予定されています。19日には創立を記念し、各教室で理事長からの講話、歴史を振り返るビデオ上映が行われました。生徒の皆さんには、ただ琉浦の過去を振り返るだけではなく、自身もその歴史と伝統の中の一員なのだという自覚を持って、様々なことに挑戦して欲しいと思います。



県高総体結果

●男子バスケットボール部

優勝（23年ぶり9回目の優勝）

●男子バドミントン部

（団体）優勝（8大会連続36回目の優勝）
（個人シングルス）

優勝 小野 隆之介（普3D）

準優勝 草ノ瀬 悠生（普1D）

第3位 林田 真龍（普3D）

第3位 中島 天（普3D）

ベスト8 上里 奏人（普3D）

ベスト8 高田 隆誠（普2D）

ベスト8 高橋 輝（普2D）

（個人ダブルス）

優勝 林田（普3D）・高田（普2D）

準優勝 櫻井（普2D）・高橋（普2D）

第3位 川本（普3D）・山口（普3D）

第3位 小野（普3D）・大石（普3D）

●男子ハンドボール部

優勝（4年ぶり18回目の優勝）

●空手道部

（男子団体）優勝（2大会連続23回目の優勝）

（男子個人形）

第3位 浦田 隼虎（機3A）

（男子個人組手）

優勝 石川 碧汐（機3C）

第3位 中村 虎太郎（機3C）

（女子団体）優勝（3大会連続18回目の優勝）

（女子個人組手）

優勝 江村 翠琴（普3A）

準優勝 鈴木 美濤（情3A）

第3位 中島 梨華（情3A）

●ボクシング部

（団体）優勝（2大会連続24回目の優勝）

（ピン級）

優勝 榊原 士貴（普3B）

準優勝 中尾 仁（普2C）

（ライトフライ級）

優勝 成瀬 太陽（普3B）

第3位 中尾 一気（普3C）

（フライ級）

優勝 山下 裕也（機3C）

（バンダム級）

第3位 岩下 豊成（普3C）

第3位 古木 元（機2B）

（ライトウェルター級）

第2位 柴野 嵐一（普2A）

●卓球部

（男子団体）準優勝 九州大会出場

（男子シングルス）

準優勝 趙 禹潼（普3D）

第5位 早野 勇徠（普1D）

（男子ダブルス）

優勝 坂本（普3D）・趙（普3D）

第3位 小田原（普3B）・山崎（普2A）

●剣道部

（男子団体）ベスト8

（女子団体）第3位

●柔道部

（男子団体）ベスト8

（男子73kg級）

第3位 岩井 大湖（普1D）

（男子81kg級）

第3位 松田 祐典（普3C）

（女子団体）第3位

（女子52kg級）

第3位 岩井 静帆（普2B）

（女子78kg超級）

準優勝 前田 花梨（普3D）

●女子バスケットボール部

ベスト8

●女子バドミントン部

ベスト8

●女子ハンドボール部

ベスト8

●水泳部

（男子団体）第5位

（男子50m自由形）

第2位 高比良 竜一（普1D）

（男子100m背泳ぎ）

第3位 浦川 宰（機1B）

（男子100m自由形）

第3位 高比良 竜一（普1D）

（男子200m背泳ぎ）

第3位 浦川 宰（機1B）

（男子200m個人メドレー）

第2位 野上 海斗（普2C）

（男子400m個人メドレー）

第5位 野上 海斗（普2C）

（男子4×100mメドレーリレー）

第6位 浦川（機1B）-野上（普2C）

-福井（普3A）-高比良（普1D）

（男子4×200mフリーリレー）

第5位 高比良（普1D）-米澤（普1A）

-野上（普2C）-福井（普3A）

（女子団体）第5位

（女子50m自由形）

第2位 宮野 さくら（情2A）

（女子100mバタフライ）

第4位 松木 海音（情2A）

（女子100m自由形）

第2位 宮野 さくら（情2A）

（女子200m平泳ぎ）

第4位 中道 愛心（情3A）

（女子400m個人メドレー）

第2位 中道 愛心（情3A）

第4位 田添 愛（情1A）

（女子4×100mメドレーリレー）

第5位 宮野（情2A）-中道（情3A）

-松木（情2A）-太田尾（普2D）

（女子4×100mフリーリレー）

第4位 松木（情2A）-釜田（情2A）

-中道（情3A）-宮野（情2A）

（女子4×200mフリーリレー）

第6位 宮野（情2A）-太田尾（普2D）

-城野（機2A）-田添（情1A）

●陸上競技部

（男子団体）第5位

（男子個人）

（男子200m）

第5位 山崎 海輝（機3C）

（男子400m）

第4位 山田 蓮（機3C）

（男子800m）

第1位 井口 愁斗（普3D）

（男子1500m）

第2位 井口 愁斗（普3D）

（男子5000m）

第5位 川口 新太（機3C）

（男子3000mSC）

第5位 縫田 幸星（機3A）

第6位 東 秀叡（機3B）

（男子4×400mR）

第3位 山田（機3C）-山崎（機3C）

-島口（普3D）-井口（普3D）



7月の主な行事

7月	3日	求人開始 理美容体験学習
	8日	第1回学校説明会
	10日	振替休日
	11日	生徒総会
	13日	メディア安全教育②③
	14日	校内競技大会
	18日	1学期終業式
	19日	三者面談・夏期補習 (～28日)